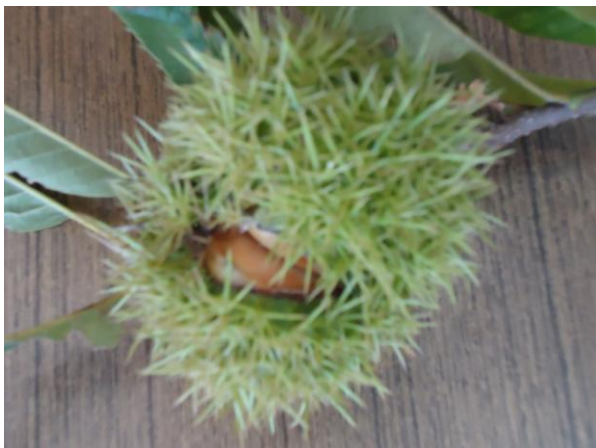


# 伸びる

多治見市立笠原中学校報 N06

## 酷暑の中でも秋の訪れ



地球が壊れてしまうのではないかと心配になるほど、今年の夏は猛暑日が続きました。ずっと雨を目にすることもありませんでしたが、ようやく夏休み最後の土日から涼しい風が感じられるようになりました。

そんな暑さの中でも秋の訪れは進んでいました。グラウンドの野球部練習場近くに栗の木があり、イガイガをまとった栗の実がゆっくりと育ってきています。まだまだ小さな実ばかりですが、どの実もツヤツヤと輝くりっぱな栗になってほしいものです。

## 共生の力をつける

### 体育大会の取り組み

#### スローガン：「百花繚乱」

「自律」の力を大いに伸ばすことを目指した夏休みが終了し、9月19日（木）体育大会本番に向けての取り組みが再スタートします。厳しい残暑が予想されますが、それぞれの学級が学級目標の達成をねらう中で、共生の力を培う大切な取り組みとなります。勝利を目指して全力を尽くす中で、自分とは考え方や技能が違う仲間とどう関わって、コミュニケーションを取りながら目標に迫っていくか？これから数週間の大きな課題になってきます。どうしたら乗り越えられるのか、体を動かし、知恵を出し合い、話し合いをもちながら、取り組んだ成果を体育大会当日には姿として示します。ご参観、ご声援をぜひお願いします。

## <白団>

3年A組、2年B組、1年A組

団長：柴田 隼門さん、副団長：佐分利 怜央さん

## <赤団>

3年A組、2年C組、1年B組

団長：金城 大貴さん、副団長：三浦 正幸さん

## <青団>

3年A組、2年A組、1年C組

団長：木山 滉太さん、副団長：横田 麟太郎さん



(今年は3団、3色での競い合いになります。)

## 中体連がんばりました

中体連多治見市大会から始まって全国大会まで、3年生を中心に各部活動で大健闘が見られました。また、勝敗に限らずとも、全力でがんばることで身につけた力は、これからの人生に大きな力を与えてくれるものとなるでしょう。

1. 2年生は、すでに来年度の中体連へ向けての取り組みを始めています。先輩の姿から学んだことをぜひ生かして行ってほしいと思います。

前号で市大会結果についてお知らせしましたので東濃大会以降の結果を裏面に載せさせていただきました。ご覧ください。

## 吹奏楽部もがんばりました

文化系では吹奏楽部が7月27日の第51回岐阜県吹奏楽コンクール可茂・東濃地区大会に出場し、金賞を受賞しました。8月10日に行われた県

大会では銀賞に輝きました。



(金賞受賞の地区大会当日、早朝リハーサルの姿)

## 連合生徒会

8月8日、第14回多治見市中学校連合生徒会交流会が北陵中学校で開催されました。本校からは生徒会長の横山 桃優さん、副会長の加藤 万絢さん、給食委員長の山下 莉央さんが参加して、市内各中学校生徒会のみなさんと交流しました。テーマは2つあり、前段では「仲間の心を育てるための活動の工夫」について、後段では「『多治見市中学校宣言』に向けての取り組み」について各校からの実践提案をもとにして熱心な話し合いが行われました。本校の3人の代表者も積極的に挙手し、笠原中学校生徒会の取り組みを紹介していました。



## 夏の見回り

### ありがとうございました。

P T A地区委員のみなさんに、夏の補導として、笠原中央公民館からマインにかけて、夜間の補導を実施していただきました。今のところ、大きな事故や事件に巻き込まれたという報告もなく、安心・安全な夏休みが送れたようです。ご協力、誠にありがとうございました。



## 「かさはら いこまい祭」 いこまいキッズパーク・ ボランティア

8月3日、恒例の「かさはら いこまい祭」が、笠原中央公民館で盛大に行われました。ボランティア・スタッフとして5名の生徒が「いこまいキッズパーク」に参加し、用意されたゲームの担当として、会場を盛り上げてくれました。

## 夏休み一研究作品展

8/28(水)～9/2(月)  
2階ワークスペースにて午後6時まで公開  
しています。ぜひご覧ください。

## 『ひとり親家庭の親さんへ』

多治見市教育委員会

家庭と仕事の両立など、忙しく毎日頑張っている家族の姿を子どもたちは、しっかり見て感じています。その後ろ姿は、子どもの成長に大きな影響を与えています。

ひとりで頑張っていてつらい思いをされている時には、同じ思いを共有できる仲間と情報を交換しあい、横のつながりを深めてはいかがでしょうか？子どもたちにとっても、プラスになると思います。

「社協たじみ 母子福祉センター」では、そうした親さんの交流の場となることを願い、諸事業を開催しています。それらの情報は、広報「ふれあい」に掲載されますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。なお、母子福祉センターでは、母子、父子を含めた「ひとり親家庭」を対象としています。 「社協たじみ 母子福祉センター」25-1133